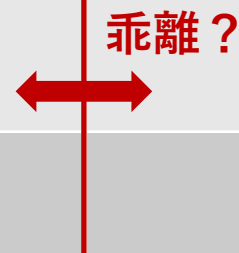


最先端をゆく CBTの教育実践に学ぶ 企画趣旨

企画・司会：寺尾尚大（大学入試センター）

ここ数年のCBTの教育政策動向

年度	国	地方自治体	学校
2019	GIGAスクール構想の実現に向け、R元年度補正予算に盛り込まれる		
2020	COVID-19禍、臨時休業の決定 [MEXT] CBTプラットフォーム MEXCBT のプロトタイプ開発	高校GIGA: 一般財源に加え、地方創成臨時交付金や国の補助制度を活用して整備	オンライン授業 Microsoft FormsやGoogle Formsを活用したオンラインテスト活用
2021	[DNC] 大規模入学者選抜におけるCBT活用の可能性について(報告書) ※R7では見送り [全国学調]CBT化検討WG最終まとめ [MEXT]MEXCBT運用開始(12月～)	[埼玉県]県の学力調査のCBT化に向けて試行検証を開始 [愛媛県]県の学力調査にCBT活用を表明	
2022		[埼玉県]県の学力調査のCBT化に向けて試行検証	
2023	[全国学調]英語「話すこと」調査のCBT化(MEXCBTで実施)		



CBTが草の根から普及しつつあるなかで テスト理論(家)の次のアクションは？

- 指導と評価の一体化の実質化(辻先生), 個別最適化(尻江先生), 運命の扉方式による問題セットのランダム化(小川先生)
- これまで教育測定学(テスト理論)が射程に入れてきた目標ばかりが揃っているように思えてならない
 - **テスト理論の需要はすぐそこにある**のに, **みすみす逃がしてしまう**？
 - 先生方の問いに, 適切な統計的方法で答えることを支援する必要はないか？
- GIGAスクールの進行とともに, CBTに少しずつ慣れていく児童・生徒の実態を聴くことで, **テスト理論(家)が社会的に果たす必要のある役割について具体像を得たい**